

「未来からの留学生」を成功させよう！！

代表者 羽原 壮希（教育学研究科1年）

1. 目的と概要

未来からの留学生は休日にキャンパスを開放し、「未来からの留学生」として講座に参加する幼児・児童・生徒に、大学という「学び」の場において学習や研究活動を体験してもらう行事である。ここ近年では地域の行事として定着し、1000人を超える子どもたちが訪れる。2002年に初めて開始して以来、モノを作ったり、身体を動かしたり、講義や実験を体験したりする講座を教育学部の教員と協力しながら企画運営してきた。活動はボランティア活動であり、主に教室単位やサークル単位で講座を開設するという形でイベントを行っている。今年は10月10日に開催し、天候にも恵まれ大盛況であった。

本活動は、昨年度から新しく学生ボランティア組織が中心に行っているものである。

本年度は、前回の反省を生かしながら、未来からの留学生全体が、順調にかつ円滑に行われるように、そして、より多くの人々に未来からの留学生に来てもらうことを目的に活動を行った。実施したのは

- 1) 常盤街ミッドプラザでのプレイベント
- 2) 未来からの留学生運営のための組織づくり
- 3) 香川大学博物館とのコラボレーション

の3つの活動である。特にミッドプラザでのプレイベントは、平成22年度初めて実施するプロジェクトで、広報活動の充実と大学施設の活用拡大を念頭に実施した。

2. 実施期間（実施日）

実施期間は平成22年4月から平成22年10月末までとした。実施項目の概要を以下に示す。

- 4月15日：担当者決定
- 5月末：講座内容の確定
- 6月16日：第1回全体会議・学生ボランティアの募集
- 7月14日：第1回学生ボランティア連絡会
- 7月30日：第2回学生ボランティア連絡会
- 8月6日：第3回学生ボランティア連絡会
- 8月末～9月中旬：ミッドプラザプレイベント
- 9月10日：応募締め切り
- 10月6日：第2回全体会議
- 第4回学生ボランティア連絡会
- 10月9日：第5回学生ボランティア連絡会
- 10月10日：未来からの留学生当日
反省会

3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業は、地域貢献事業である。学生ボランティアの活動として、未来からの留学生に参加している学生同士でそれぞれの教室やサークルがどのような活動をしているか集会を開いて意見交換を行い、ポスターやパンフレット作成など広報活動に生かすとともに、当日に行う活動に協力したり、安全に子どもたちに遊んでもらったり、保護者に楽しんでもらったりできるよう準備をしたいと考えた。学生が子どもたちと関わることで、大学のことを地域の方々に周知し、協力できる仲間ができること、講座の活動の様子から他の領域のことを理解することができるいい機会になると考えた。

学生ボランティアの募集は、1年生の授業内での呼びかけによって行った。最終的に私と講座関連の学生18名、1年生を中心としたスタッフ23名、博物館コラボレーション企画スタッフ4名の46名で運営することになった。6月の全体会議では、学生ボランティアの活動についての紹介を行い、1年生に向けてボランティアの募集、および夏休みのミッドプラザでのイベントの依頼を行った。

7月14日・7月30日・8月6日には学生ボランティア連絡会を開き、ミッドプラザでのイベントの内容、日取り、現在の進行状況、今年の講座を担当する人数などを情報交換した。そして、当日の運営で人数が足りないところ(おもちゃ王国)に1年生をヘルプに出すことを決定した。

高松市常盤街商店街にある香川大学ミッドプラザは、大学と地域を結ぶ施設として、瓦町周辺の商店街に活気を取り戻すための拠点スペースとして、学生による様々な取り組み、イベント等を行っている。8月16日から8月31日までの平日、および9月12日までの土曜日、日曜日に、未来からの留学生イベントとして少しでも多くの方々に香川大学、および未来からの留学生について知ってもらおうと、各講座にお願いして未来からの留学生当日に行う内容を体験できたり、ミニコンサートをしたり、当日の宣伝ポスターを掲示したりした。また、イベント用のチラシを作成・配布し、少しでも多くの人たちに未来からの留学生イベントおよび、当日に来てもらえるようにした。

10月9日には会場の見回りを行って学内のどこで講座が開かれているかをだいたい把握し、当日の動きの確認をしたり、案内の足りないところにはポスターを作成し、掲示したりした。

表 1 当日の警備分担表

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
8:00-8:05	集合、ミーティング										
8:05-8:30	ポスター貼り										
8:30-9:30	子どもたちの誘導										
9:30-10:20			A	A	B	B	B	C	C	C	C
10:20-11:10			休憩					H	H	H	H
11:10-12:10			E	F	G	G	G	休憩			
12:10-13:10			A	B	G	C	D	E	F	G	G
13:10-14:10			休憩					A	B	C	D
14:10-14:50			H	H	H	H	H	休憩			
14:50-16:00	ポスター回収等										
A	北門										
B	3、4号館間1F										
C	3、4号館間2F										
D	3、4号館間3F										
E	研究交流棟前										
F	東門前										
G	受付										
H	おもちゃ王国										

※ ①は総代表

表 1 に当日の警備の分担表の一部を示した。当日は 8 : 00 に集合して役割の確認を行い、受付の設営の手伝いや、ポスターを大学の周囲に掲示した後、子どもたちの誘導、講座のヘルプなど各自の役割分担表に従って活動した。目立つように学生ボランティアスタッフは蛍光緑のキャップを着用した。それぞれの配置場所には最低 2 人ないしは 3 人が配置できるようにし、子どもたちをすぐに誘導できるようにした。また、昨年度の反省で、休憩時間がほとんどなかったことから、時間をうまく調節し、休憩を 1 人 2 回とれるようにし、1 年生自身も未来からの留学生を見て回ることができるようにした。

博物館とのコラボレーション講座については、動く展示を見せたいということで、様々な優れた性質を持つイオン液体と今注目の機能性物質である磁性流体の特徴を併せ持つ磁性イオン液体を作成し、1) 未来型教材を開発、2) 「未来からの留学生」で公開し、3) 改良を重ね、博物館に体験できる展示物を作ることを計画した。

特に本年度は、磁性イオン液体を用いた迷路ゲームや電気を通す液体、通さない液体を調べる装置など、実際に体験できるものを作成・展示したり、イオンについて子どもたちにわかりやすく説明するための紙芝居などを作成したりした。

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

先にも述べたように、本事業は地域貢献事業を成功させるために計画した事業であり、地域に根ざした活動で、子どもたちだけではなく、その保護者も毎年この活動を非常に楽しみにしていることが分かった。ミッドプラザでのイベントも、反省点はあるかもしれないが、香川大学のアピールができたのではないと思う。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

自分が学部生の時には学生の講座代表であったが、今回は学生ボランティアの代表として、企画段階

から参加し、たくさんの1年生をまとめたり、ミッドプラザでプレイベントを行ったりできたことはよい経験になった。1年生自身も、今回の活動に意味を見出し、積極的に動いてくれたことから、来年以降もこの活動が続いていくことを願っている。

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

誘導、案内の1年生ボランティアは、困った人を助けることができた、頼ってくれる人がたくさんいたので、警備や誘導は大切な仕事だと思ったなど、やりがいを感じていること、子どもと触れ合うことができたし、学生の友達もできて楽しかったなど、一定の成果が得られことがうかがえた。当日はけがなどの事故は今年も報告がなかったが、当日に案内誘導の人出の足りなかったところがあったり、掲示物の足りないところがあったりと、まだまだ改善の必要が多くあることが示された。来年度は是非、今年ボランティア経験がある人が来年助言できる機会を是非設けたいと思う。

今年初めて実施したミッドプラザでのプレイベントでは、見に来てくれる人や体験してくれる人もいたのでよかったといった半面、アンケートから、各講座への連絡をもっと早く行った方がよかった、広報・宣伝活動をもっと行った方がよかった、伝えたい内容が分かりにくかったなどの意見が寄せられた。

これらの反省・課題を来年度以降につなげていきたいと考えている。

7. 実施メンバー

代表者 羽原 壮希（教育学研究科1年）

構成員 山下 侑記（教育学部4年）

高木由美子（教育学部教員）

小方 朋子（教育学部教員）

岡島絵里子（教育学部1年）

竹端千賀子（教育学部1年）

平加 麻有（教育学部1年）

藤澤 栞（教育学部1年）

倉橋 真季（教育学部1年）

狩野あかね（教育学部1年）

新見 有香（教育学部1年）

柏木ゆかり（教育学部1年）

鷺見 知哉（教育学部1年）

富永 真由（教育学部1年）

那須 悠一（教育学部3年）

上杉 直幹（教育学部2年）

佐伯 有三（教育学部2年）

西吉 亮二（教育学部2年）

山下さくら（教育学部3年）

先崎彩友実（教育学部2年）

清家 弘介（教育学部3年）

向江 広樹（教育学部3年）

高橋 大喜（教育学部1年）

両門 早紀（教育学部1年）

吉岡 里芳（教育学部1年）

竹内満里奈（教育学部1年）

藤野 玲衣（教育学部1年）

日笠 恵子（教育学部1年）

河田 菜摘（教育学部1年）

渡邊 富名（教育学部1年）

瀬尾 桃子（教育学部1年）

小塩 彩夏（教育学部1年）

影野 沙紀（教育学部1年）

式地 淳史（教育学部1年）

水田 千尋（教育学部1年）

池田 愛理（教育学部2年）

賀家 佑輔（教育学部2年）

吉川 彩乃（教育学部4年）

藤本 彩（教育学部3年）

村上 陽子（教育学部3年）

西本 早希（教育学部2年）

大谷 翠（教育学部2年）

稲多 沙紀（教育学部2年）

正岡 知也 (教育学部 2 年)
石飛 拓麻 (教育学部 3 年)
池本沙耶香 (教育学部 2 年)
渋野真弓佳 (教育学部 2 年)

中矢 勇気 (教育学部 2 年)
浦田 康宏 (教育学部 2 年)
永瀬 立彬 (教育学部 3 年)
渡 鮎美 (教育学部 3 年)